国立感染症研究所のゲノム解析の実施状況

2022/4/15公表

国内におけるSARS-CoV-2のゲノム解析

累積:153,373 (4/7時点) (+3,994) 括弧内は3/31時点比

都道府県別・検疫の累積:北海道4,876、青森県540、岩手県732、宮城県3,655、秋田県402、山形県941、福島県4,035、茨城県4,463、栃木県3,059、群馬県1,911、埼玉県6,991、千葉県6,462、東京都933、神奈川県3,885、新潟県2,192、富山県1,064、石川県2,183、福井県1,314、山梨県346、長野県1,484、岐阜県1,094、静岡県2,348、愛知県2,572、三重県4,450、滋賀県1,673、京都府3,297、大阪府5,287、兵庫県16,024、奈良県1,535、和歌山県2,631、鳥取県846、島根県1,812、岡山県2,354、広島県4,082、山口県3,972、徳島県698、香川県1,789、愛媛県948、高知県1,458、福岡県15,576、佐賀県1,020、長崎県1,520、熊本県2,757、大分県1,332、宮崎県1,571、鹿児島県2,742、沖縄県4,002、検疫12,515

国立感染症研究所等における全ゲノム解析により確認されたVOCs, VUMs

(系統のみを特定できたものも含む)(4/8時点)括弧内は4/4時点比

B.1.617.2系統の変異株(デルタ株): 国内98,940例(+8例)、検疫1,493例(+0例)

B.1.1.529系統の変異株(オミクロン株):国内51,859例(+3,684例)、検疫6,430例(+460例)

B.1.1.7系統の変異株(アルファ株) : 国内52,396例(+0例)、検疫342例(+0例)

B.1.351系統の変異株(ベータ株) : 国内25例(+0例)、検疫92例(+0例)

P.1系統の変異株(ガンマ株) : 国内107例(+0例)、検疫30例(+0例)

[※]件数は暫定値であり、その時点において最新のpango lineageを基に計上しているものであるため、再集計した際に数値が変動する可能性がある。 ※デルタ株にはB.1.617.2系統と同等の変異を有する系統(AY.1等)が含まれる。